

【巻頭コラム】

井出敬子 [いで・けいこ]

手話通訳士。デフ卓球日本代表の手話通訳としてデフリンピック5大会（2009, 2013, 2017, 2022, 2025）に帯同。

【特集】

木村護郎クリストフ

[きむら・ごろうくりすとふ]

上智大学外国語学部教授。専門は言語社会学、とくに媒介言語論、少数言語の維持・再活性化・復興。

渡邊日日 [わたなべ・ひび]

東京大学大学院総合文化研究科教員。専門は文化人類学、シベリア民族学。

糸魚川美樹 [いといがわ・みき]

愛知県立大学外国語学部教授。専門は社会言語学、スペイン語のジェンダー、コミュニティ通訳研究。

岩田一成 [いわた・かずなり]

聖心女子大学現代教養学部日本語日本文学科教授。専門は日本語教育学、社会言語学。

安元悠子 [やすもと・ゆうこ]

日本学術振興会特別研究員PD（沖縄国際大学）。専門は社会言語学、特に琉球諸語の衰退と継承に関する研究。

イヤス・シリヤ [Iyas Silja]

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院研究員。専門はアイヌ語に関する言語政策・言語復興・言語教育およびアイヌ語の形態論・意味論。現在、研究事業としてアイヌ語英語辞書を作成している。

中津真美 [なかつ・まみ]

東京大学多様性包摂共創センター特任講師。専門はコーダの親子関係、通訳経験、支援実践。当事者性と研究者性の双方を研究の基盤に置く。

真弓さやか [まゆみ・さやか]

愛知県立大学大学院国際文化研究科国際文化専攻博士前期課程（コミュニティ通訳学コース）を修了。専門は通訳学、特に子どもの言語仲介行為。

森田直美 [もりた・なおみ]

東京大学大学院医学系研究科客員研究員。専門は社会医学。医療通訳を介した医師／患者間会話、在住外国人医療アクセスや通訳研修に関する研究。

吉田理加 [よしだ・りか]

愛知県立大学外国語学部准教授。日本語・スペイン語通訳者。専門は通訳研究、言語人類学。

山川智子 [やまかわ・ともこ]

文教大学文学部教授。専門は、複言語・複文化教育、教育とケアにおける対話。

中島武史 [なかしま・たけし]

兵庫教育大学大学院特別支援教育専攻准教授。専門は障害学的社会言語学、ろう教育研究。

【書評】

大友瑠璃子 [おおとも・るりこ]

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院准教授。専門は社会言語学、応用言語学。特に日本における・日本語をめぐる言語政策・言語計画。

渡邊由貴 [わたなべ・ゆき]

北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院博士後期課程。専門は、社会言語学。特に行政の多言語情報発信に関する研究。

布尾勝一郎 [ぬのお・かついちろう]

立命館アジア太平洋大学教員。専門は日本語教育、日本語教育政策。介護の日本語の教材作成にも従事している。

【連載報告】

ジェフリー・ゲーマン [Jeffrey GAYMAN]

北海道大学大学院教育学院教授。専門は教育人類学、先住民民族教育。

グエイ・マシュー [GUAY, Matthew]

流通経済大学准教授。専門は言語復興を目的とした、危機言語および概念のドキュメンテーション研究。

烏日哲 [うりじゃ]

国立国語研究所研究系プロジェクト非常勤研究員。専門は日本語教育。特に、日本語学習者の作文の縦断コーパス研究。

市川章子 [いちかわ・あきこ]

お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所特任アソシエイトフェロー。専門は日本語教育・文化心理学・社会言語学。

平英司 [たいら・えいじ]

国立民族学博物館プロジェクト研究員。ろう者と聴者、日本手話と日本語の接触する諸現象について研究。